



## 3年ぶりの春季運動会 ①意ある新しい形の①出

新型コロナウイルスの影響を受け、春季運動会は一昨年度と昨年度の2年連続で秋に延期になりましたが、今年度は感染症対策を講じた上で、予定通り5月28日（土）に開催することができました。1家庭2名までの観覧の人数制限や観覧場所の制約など、保護者の皆様には、ご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございました。

この2年間、コロナ禍にあって新しい形の運動会を模索してきました。今年度も、児童と教職員で、「どのようなことができるか」、「どのような工夫をすればよいか」など、知恵を出し合い運動会を創り上げました。

**心を一つに見せつけろ 三井小魂**のスローガンのもと、子どもたちは、みんなで力を合わせてがんばりました。一人ひとりが力を出し切ってがんばりました。最後まで続けてがんばりました。その中で、感動的なドラマをたくさん作りました。



### 1・2年生

#### 「1・2・3で飛び出せ！！」

かわいいポケモンに扮して、カラフルなフリンジだけでなく、元気と笑顔でアピールしました。入学直後や1年生の時と比べ、明らかに進化したポケモンです。

### 3・4年生

#### 「三井にかける」

巧みな隊形移動、立体交差は見事でした。やればできる三井っ子です。きっとみんなで一つのことを創り上げる素晴らしさを体感したはずです。

### 5・6年生

#### 「Monster」

1・2年のポケモンから、頼りがいと迫力のある「Monster」へ、3・4年の集団行動がさらに磨きのかかったクオリティに。つながりを感じさせる表現でした。

## こちらも3年ぶり 田植え（米作り体験）

一昨年度の5年生は稲刈りだけ、昨年度は田植えも稲刈りも体験できませんでした。そのような中でも、米作り体験にご協力いただいている小林様からは、毎年収穫したおいしいお米をいただいています。特に昨年度は献上米でした。

今年度は感染症対策を講じた上で実施に踏み切り、昨年度未経験の6年生も時間をずらして参加しました。農家の方をはじめ、「ちょぼらの会」を中心とした地域ボランティアの方々には、事前準備から田植えの指導など、大変お世話になりました。

子どもたちは、地域の人々に愛され支えられていることを肌で感じたはずです。感謝の心や郷土愛を醸成していく貴重な教育活動です。

